

臼杵市深江の県道707号沿いに突如出現した縦・横6mの巨大な
コケアート・疫病を払うとされる妖怪「アマビエ」。
絵の隣には「てあらいうがいとわすれずに!!コロナにまけるな!!」
のメッセージが、地元の有志と小学生らが一夜で制作した。

夏のINDEX

井上邦光副院長が語る ピロリ菌と胃がんについて

平塚孝宏副院長 就任ご挨拶・有田胃腸病院「消化器外科」を語る

新任医師の紹介

皮膚科外来のご案内

副院長 いのうえ くにみつ
井上 邦光

日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化器病学会専門医
日本内科学会総合内科専門医



当院は昭和56年に開設された、胃、食道、大腸などの消化器疾患の専門病院であり、胃がんや大腸がんなどの消化器のがんに対する、検査、治療に取り組んできました。

現在日本では死因の第1位は悪性新生物、すなわちがんで死ぬ人が最も多く、部位別のがんの死亡数は、2018年度の統計では、男性は1位肺がん、2位胃がん、3位大腸がんです。女性は1位大腸がん、2位肺がん、3位膵臓がんとなっています。胃がんで亡くなる方は以前よりも減っていますが、男性では罹患率は1位となっており、頻度の高い疾患です。

胃がんの原因として、ヘリコバクター・ピロリ(ピロリ菌)の感染が言われています。ピロリ菌は胃に感染する菌で、現在約3500万人の人が感染していると言われています。ほとんどの方は幼少児のころに感染し、数年～数十年後に胃・十二指腸潰瘍、慢性胃炎になります。そして、慢性胃炎の状態が長く続くことが、ピロリ菌に感染していない人と比較して、がんがしやすい原因と言われています。ピロリ菌の検査は、内視鏡を使った検査と使わない検査があり、検査を組み合わせることで検査の精度が上がります。治療は2種類の抗生物質と胃酸を抑える薬の3種類の薬を1週間内服していただきます。これにより70～80%の方が除菌できます。1回目の治療で菌が消えなかった方も2回目の治療で90%近く除菌ができます。ピロリ菌の除菌治療をすることで、胃がんが発生するリスクを低下させることができると言われています。

胃がんの診断は内視鏡検査によって行います。内視鏡にてがんが疑われる箇所があれば、組織を採取し病理検査にて確定診断を行います。早期の胃がんであれば、内視鏡的切除あるいは腹腔鏡による低侵襲の手術で治療ができ、予後も良好です。内視鏡の普及により、早期でがんが発見できることが多くなったため、胃がんが原因で死亡する方は減っています。一方、依然として進行がんが見つかる方も多いのも現状です。早期の胃がんは痛みなどの症状がないことが多く、かなり進行していても症状が出ない方もいますので、胃の痛みや食欲低下などの症状がなくても一度は胃カメラを受けることをお勧めします。

当院では内視鏡に熟練した医師による、安全・正確で苦痛のない内視鏡検査を心掛けています。上部消化管内視鏡検査(胃カメラ)は年間約7000例行っており、ピロリ菌の除菌、定期的な内視鏡検査により、早期発見に努め、内視鏡治療、手術治療、化学療法と予防から早期発見、治療まで、胃がんに対する一貫した治療を行っています。

内視鏡検査・治療実績

検査・治療	2019年(件)	2020年(件) 1~6月	検査・治療	2019年(件)	2020年(件) 1~6月
上部(胃)内視鏡検査	7012	2390	下部(大腸)内視鏡検査	3009	1011
内視鏡的粘膜切除術(EMR)	4	5	ポリペクトミー	1105	339
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)	6	4			
内視鏡的食道静脈瘤結紮術(EVL)	1	1	内視鏡的胆管膵管造影検査(ERCP)	5	5
胃瘻造設・交換	21	10			
ピロリ菌検査	1206	385			
ピロリ菌除菌件数	327	102			

副院長 ひらつか **平塚** たかひろ **孝宏**

日本外科学会外科専門医
日本消化器外科専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医



私は2020年4月から当院に副院長として赴任しました。

これまで私は、大分大学医学部附属病院 消化器小児外科学講座にて10年間大腸癌、胃癌、炎症性腸疾患、肛門疾患を中心とした消化器疾患の診断・手術・集学的治療に従事して参りました。大学病院の消化器外科学講座、高度救命救急センターで培った知識と各診療科ドクターとの強いネットワーク、腹腔鏡手術を中心とした低侵襲治療の経験と技術を生かして、患者さんには病気で悩む時間をできるだけ短くし、笑顔になっていただきたいと考えています。

当院での手術は私を含めた3人の外科専門医、2人の消化器外科指導医がおり、安全で、低侵襲な内視鏡、手術を行うことが可能です。胆嚢炎や虫垂炎、ヘルニア、痔の手術などでは手術翌日にはお食事が食べられ、数日後には退院が可能ですし、大腸癌や胃癌をはじめとした癌の手術であっても手術翌日から流動食を摂取していただき、7日目には退院の準備が始められる状態となることがほとんどです。

さらに癌などの悪性疾患に対しては術後内視鏡、CTなどによる再発有無の確認、再発予防のための抗がん剤治療が必要となることがありますが、消化器癌治療認定医としての経験と、6人の経験豊富な消化器内視鏡専門医・指導医、大学病院にも引けを取らない高解像度のCT、MRIそして常勤の放射線科専門医による正確な術前、術後の診断・評価によって適切な方針決定を行えます。

また当院は土日も診療しておりますので、忙しくてなかなか病院に来られない患者さんもお気軽にご相談いただくことが可能です。

4月からは救急体制も整え、緊急疾患にも迅速な手術を含めた治療が行えるようになりました。このような基盤と40年以上の積み上げられた歴史を生かしてさらに地域に貢献できる病院となるお手伝いができればと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

疾患別手術実績(外科的手術)

疾患名	手術実績(件)		疾患名	手術実績(件)	
	2019年	2020年 1~6月		2019年	2020年 1~6月
胃の悪性腫瘍	18	4	鼠径ヘルニア	15	8
結腸(虫垂を含む)の悪性腫瘍	12	5	胆のう疾患(胆のう結石など)	17	18
直腸肛門(直腸S状部から肛門)の悪性腫瘍	7	7	肛門周囲膿瘍	5	2
小腸大腸の良性疾患	0	3	痔疾患	4	4
虫垂炎	8	8			

診療日程

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~12:00	○	休	○	○	○	○	第1・3・5
午後 2:00~5:00	○	休	○	○	○	○	第1・3・5

診療時間

午前 8:30~12:00 (午前最終受付 12:00)

午後 2:00~ 5:00 (最終受付 5:00)

休診日

- 火曜日 ● 第2・第4日曜日 ● 祝日
- 12月30日~1月3日 ● 8月13日~8月15日

所属医師

外科	院長 白水 章夫	副院長 平塚 孝宏	小森 陽子
内科	理事長 有田 桂子	副院長 井上 邦光	所 征範
	柴田 久美子	河野 昌也	足立 育子
放射線科	副理事長 脇坂 昌紀		
非常勤医師	寺尾 英夫(肝臓専門医)	井上 健(循環器専門医)	
	日野 成子(消化器内科)	光山 慶一 (久留米大学病院 炎症性腸疾患センター教授)	

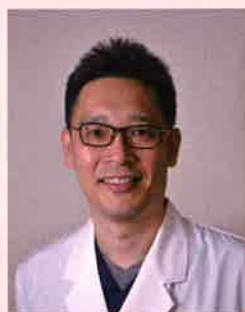
週間予定表 (2020年7月1日現在)

	月	火	水	木	金	土	日
午前	第1診察室	休診日	井上	有田	井上	所	お問い合わせ ください
	第2診察室		平塚	柴田	平塚	有田	
	第3診察室		所	白水	有田	白水	
	第4診察室		足立	河野	白水	河野/井上	寺尾
	上部内視鏡(胃)		小森・柴田	小森・井上	所・柴田	平塚・小森	お問い合わせ ください
	画像診断		脇坂	脇坂	脇坂	脇坂	
第1診察室	井上(健)	日野	足立	足立	外科		
午後	第2診察室	井上/外科	柴田/外科	有田/外科	所/外科	河野	
	第4診察室	寺尾/柴田					寺尾
	下部内視鏡(大腸)	有田・所	有田・井上 所	井上・所 柴田	有田・井上 柴田	井上・所	

※担当医師はあくまで予定のため、変更や不在となる場合がございます。お手数ではございますが、来院前のご確認をお願い致します。

インフォメーション

新任医師の紹介



副院長 外科医師
ひらつか たかひろ
平塚 孝宏

【専門分野】

消化器外科

【資格等】

医学博士 日本外科学会外科専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
大分大学客員研究員

【所属学会】

日本外科学会 日本消化器外科学会
日本癌治療学会 日本内視鏡外科学会
日本消化器内視鏡学会
日本大腸肛門病学会
日本消化器病学会 日本救急医学会

【メッセージ】

患者さんにやさしい検査・治療で病気に
関する悩みを1つずつ解決していきます。



内科医師
ところ まさのり
所 征範

【専門分野】

総合内科 消化内科

【資格等】

日本内科学会総合内科専門医
日本消化器病学会専門医
日本肝臓学会肝臓専門医

【所属学会】

日本内科学会
日本消化器病学会
日本肝臓学会

【メッセージ】

大分大学から着任しました。
安心してうけられる医療の提供を心がけ
ます。



内科医師
あだち やすこ
足立 育子

【専門分野】

内科 皮膚科 放射線科

【資格等】

医学博士 日本医学放射線学会放射線診断専門医
日本医師会認定産業医
オレンジドクター もの忘れ・認知症相談医
おおいた糖尿病相談医

【所属学会】

日本医学放射線学会 日本皮膚科学会
臨床皮膚科学会 美容皮膚科学会

【メッセージ】

体調の変化、お肌のお悩み等、些細な事でも
ご相談ください。地域の皆様が健やかな生活
が送れるよう診療に努めてまいります。宜しく
お願い致します。

医療法人 八宏会 有田胃腸病院

代 表
地域連携室

TEL:097-556-1772
TEL:097-529-8960

FAX:097-556-1778
FAX:097-529-8961